

平成30年度 第2回伊東市政モニター会議録（要旨）

日 時 平成30年8月29日（水）午前10時30分～正午

場 所 市役所7階 特別会議室

出席者 市政モニター8人

市長、若山副市長、佐野副市長、杉本市長戦略監、中村企画部長、
生涯学習課長、生涯学習課長補佐、市政戦略課長、担当

1 開会

2 市長あいさつ

・今回は「図書館・文化ホール建設について」をテーマとし、ご意見を伺いたい。タウンミーティングでも全15地区で伺っているところであり、新たに建設するものなので、皆様の様々な希望を叶えられるよう取り組みたい。モニターの皆様にも行政とのパイプ役として建設のご意見を伺いたい。

・4月以降、2通のモニター通信をいただいております引き続きお願いしたい。

・本年度はHIKARI to YUKATAにぎわい演出事業として様々な取り組みを行っており、9月3日の議会開会日には議員及び当局一同浴衣を着ることになっている。みんなで何かを変えようと取り組んでいるところであり、今後も新しい取り組みを進めて行くことを考えている。何か提案があれば出していただきたい。

3 懇談

図書館・文化ホール建設に向けた整備の方向性について（生涯学習課長補佐）

（平成30年3月作成の資料「図書館・文化ホール建設に向けた整備の方向性について」に基づき説明）

【モニターA氏】

図書館と文化ホールを併設とするか別々にするかについても意見を聞くということでしょうか。また、図書館の分館を作るような考えはあるのでしょうか。

【鈴木課長補佐】

それらの点についても今後検討してまいります。

【モニターA氏】

図書館や文化ホールを新設した際には現在の図書館や観光会館について、建て替えも含め別の利用方法を考えていますか。

【鈴木課長補佐】

観光会館については老朽化が著しいため引き続きの利用は難しい状況です。図書館を含む中央会館については耐震補強をして別の用途への活用を望む意見もいただいているため検討してまいります。

【モニターA氏】

施設の建設や開発を行うことについて、近隣市では市を二分するような政争の具となっている状況で、そうなってしまうとなかなか事業が進みません。今後の進め方として15箇所のタウンミーティングで伺っていくということでしたが、政争の具とならないように慎重に、かつ早めに進めていただきたいと思います。

【市長】

近隣市で課題となっている事業等については、進める際に丁寧なプレゼンテーションやヒアリングを省いていた印象があります。それらを丁寧に行うためのタウンミーティングや本日の会議であり、皆様の意見をしっかりと伺いたいと考えております。

最終的には決断が必要となりますが、今年度中は市民の皆様の意見を丁寧に伺い、納得していただくための作業を進めてまいります。

近年は民間事業者の公共施設運営が進んでいます。先進事例等を視察し、効率の良い施設となるよう研究を進めております。例えば、図書館本館の他にサテライトを造るなど効率の良い施設となるよう研究を進めているところです。

また、まだ決定ではありませんが、図書館と文化ホールを複合とするか別々にするかについては、タウンミーティングでも様々な意見をいただく中で、分けていくべきかとも考えております。

【モニターB氏】

市長がおっしゃるように、図書館と文化ホールは別々にする方が望ましいのではないのでしょうか。図書館は市民の大半が利用しますのでマンダリン跡地が適地だと考えます。伊東市にとって人材育成が重要であり、図書館の役割は保護者と子どもたちに幼児教育、学習の場をたくさん提供することだと考えます。

文化ホールは自然と調和した伊豆高原が適しているのではないのでしょうか。伊豆半島には大規模な文化ホールがありません。今計画されている座席数600～800席では足りないと感じます。楽団を誘致するためには少なくとも1000～1200席以上が必要ではないのでしょうか。三島や沼津の市民文化ホールは1200～1500席程となっています。

別荘地の住民の意見を聞いていただくのも一つの手ではないのでしょうか。文化ホール建設についてはかなり友好的ではないかと思います。

ホールの音響設計技術ではN音響設計が一番だと考えています。また、無響室や残響室などの設備が整い、音響のプロがいるスーパーゼネコンを活用すれば、良いものが低価格でできるのではないのでしょうか。最適な設計事務所と良い技術を持った事業者の選定をお願いします。

また、交通アクセスの問題として、鉄道の複線化が叶わないのであれば、首都圏からの来遊客を輸送するため、東京又は横浜からフェリーを運航するのも一つの方法として考えていただきたいと思います。

伊東は観光都市です。市内のホテルや旅館をもう一度充実させ賑わいのあるまちづくりを進めるとともに、伊東で宿泊し、伊豆高原で遊ぶというような人の流れ作り出していただきたい。

【市長】

大ホールの座席数については1000席以上あれば立派なものとはなりますが、利用頻度を考慮する中で現段階の計画では一般の方に活用されやすい座席数にしたいと考えております。

今後、分譲地自治会代表者との懇談会も予定しておりますので、そのような機会も利用して様々な意見を伺いたいと考えております。

交通アクセス改善の手段としてのフェリー運航については、同様に希望する声を伺っているため、事業者等と可能性を検討しているところです。

【モニターC氏】

候補地を比較した資料は大変良くまとめられていて素晴らしいと思いました。そのため今回の会議に臨むにあたり候補地についてはとても悩みました。図書館と文化ホールは別々にすることについては賛成します。

図書館について述べさせていただくと、我が家の子どもたちは「本を探しづらい、暗い、交通の便が悪い」などの理由で現在の図書館をあまり利用していない

状況です。バスを利用して行くとなると面倒だと感じるようです。自分自身も駐車場が狭く利用しにくいことが難点だと感じています。子どもたちにとっても足を運びやすい場所となるように、子どもたちの意見も聞いてはどうでしょうか。

【市長】

子どもたちの意見を聞くというのは考えておりませんでしたので、そのような機会を設けられたらと思います。ご指摘いただいた点は参考とさせていただきます。

【モニターD氏】

皆様の意見と同様、図書館と文化ホールは別々に造っていただきたいと考えております。図書館の利用は市民中心、文化ホールは市民に加えて観光客も利用しますので別々にしていただき、図書館は市民にとって交通の便が良い場所を作っていただきたいと思います。

現在の図書館は子どもたちには暗いイメージがあるようですが、新しい健康福祉センターは明るく机もきれいなため勉強などのやる気に繋がる部分があるようです。そのため、先ほどの意見と同様に子どもたちの意見を聞くのも一つの手だと思います。

また、図書館や文化ホール建設と併せ各施設への交通アクセスの改良、循環バスや100円バスなどの運行により利用環境を整備していただければ離れた場所からでも各施設を利用しやすくなり、利用者を増やすことができるのではないのでしょうか。

図書館の場所を決定する際には、今後再編整備される高校との関連付けも必要かもしれません。

文化ホールの座席数については、現状の利用状況から600～800席程とのことでしたが、今後計画を進める中で活用の方向性を検討し、文化ホール自体の利用価値を高めることができればと思います。

例えば、近場の文化ホールでは富士ロゼシアターに大中小ホールがあり、用途に応じて地域の方は小ホール、大きなコンサートであれば大ホールが使われているようです。吹奏楽の東海大会は中ホールを使って行われていました。

現状より少し先を見越し、ライブやコンサートなどを誘致できるような大きさにしてはどうでしょうか。そのような利用ができれば、宿泊客や他の観光施設への観光客の増加も見込めると考えます。民間事業者の協力を得ることも一つ

の手ではないでしょうか。

【市長】

ご提案の巡回バスや100円バスなどは、利用頻度を高めるために必要なことと思います。また、図書館については子どもたちが勉強しやすい明るさや環境など参考とさせていただきます。

新高校の場所はまだ決定されておりませんが、図書館・文化ホール建設地に影響を与える大きな要素の一つだと考えておりますので、再編整備の進捗も考慮しながら検討を進めてまいります。

【モニターE氏】

数は少ないものの、大会等で利用するため大規模なホールについての問い合わせをいただいたことがあり、その際は観光会館をご案内しました。新しいホール建設にあたっては大規模なホールとなれば、ある程度の利用が見込めるのではないのでしょうか。また、ひぐらし会館のホールは小ホールとして活用できないのでしょうか。

大ホールと小ホール、図書館をそれぞれ別に設置する考えもあるのでしょうか。

【生涯学習課長】

ひぐらし会館の座席数は204席であり、文化ホールの規模としては小ホールにあたります。しかし、舞台が狭いことから機能を果たし切れておらず、小ホールの代用としては厳しい状況です。

【市長】

大ホールとして600席～800席程を想定しておりますが、それより小さな規模のホールを造ることについては費用も掛かることから今後検討してまいります。

大規模なホールにより誘致ができるという点については参考とさせていただきます。

【モニターF氏】

図書館については、子どもたちの声として、高校生等が図書館を利用して学習する際に、数人集まって勉強できるようなスペースを望む声がありました。現在の図書館を良く利用していますが、駐車場に入ってみないと空き状況が分から

ないためどんどん車が侵入してしまい、出づらくなってしまっている状況です。また、駐車場から出る際も注意が必要です。新設する際には駐車場も安全に出入りでき、利用しやすい環境となるようご検討ください。

文化ホールについては、図書館とは別の場所に建設していただき、音響設備の良い大きなホールを造り、コンサートや音楽関係のイベント、中学校や高校の合唱や吹奏楽等のコンクールを誘致してはどうでしょうか。

現在の観光会館は振興公社の管理となっていますが、新しい文化ホールはどのような管理運営体制となるのでしょうか。

【市長】

管理運営体制については未定であり、今後検討してまいります。

【モニターF氏】

学習の一環として子どもたちが利用する場合、使いやすい手続となればありがたいと思います。

多くの人が集まるような魅力あるホールとなるようお願いします。

【市長】

皆様からいただくご意見を参考に、検討を進めてまいります。

【モニターG氏】

今回計画している図書館や文化ホールは、一つ一つ大きな力を持った施設です。それらを造る際に内部の設備だけを考えるのではなく、利用する市民や観光客の流れを考えた配置となるよう進めていただきたいと思います。

個人的には文化ホールは伊東駅前、図書館及び生涯学習施設はマンダリン跡地が適地と考えています。伊東駅から徒歩や自転車で移動しやすいマンダリン跡地に、図書館というもう一つの拠点があると良いのではないのでしょうか。そのために、図書館は市民だけでなく観光客など外からの利用者にとっても拠点（休憩ができるなど）となるような施設となれば良いと思います。

一つ一つの施設の機能の話はもう少し先として、基本構想、市が未来に向かって考えた方針を示し、これからのまちの賑わいに繋がるような施設の配置ができればと考えます。市に点在する施設を利用することで、市全体が魅力的な使い

方ができ、未来に繋がるような施設の配置を検討していただきたいと思います。

また、廃校は人気があり各地で宿泊施設など様々な施設に活用されています。校舎を壊して更地にしてしまうのではなく、別の用途に上手に活用することも十分可能だと思います。

他の観光地でも言えることですが、チェーン店ばかりになるとどこも似たような景色となり大変残念に思います。伊東ならではの古い魅力を残したまちづくりを進め、落ち着いた環境の伊東へ足を延ばしてもらいたいと感じています。

【市長】

住んでいる者にとっては当たり前だと感じてしまう伊東の魅力を改めて教えていただきました。平地で徒歩圏内であるエリアの活用を十分に考慮して計画し、現存する価値あるものの活用も検討してまいります。

【モニターH氏】

図書館等を現在利用している人たちがそのまま利用でき、かつ今まで利用していない人にも使ってもらえるように十分検討し、方向性を示されていると思います。

図書館については、例えば子育て世代で読み聞かせやふれあいの場として利用したい人と、静かな環境で利用したい人など、各世代、色々な利用方法の人にとって利用しやすく、目的を持って足を運べるような施設にしていきたいと思います。しかし限られたスペースの中、いくつもの機能を盛り込み過ぎると全てが中途半端になってしまう心配もあります。

文化ホールについては、音響設備やステージの大きさなどが充実したものをしっかりと作っていただければ利用頻度も上がっていくものと思います。目的がしっかりしていれば、車などの交通手段が必要となる離れた場所でも十分利用が見込まれるのではないのでしょうか。

防災、避難スペースとなるような場所も設けられれば良いと思います。

【市長】

先ほど、図書館の役割として幼児教育の場を提供することというお話をいただきました。子どもの利用があると明るくにぎやかになります。子どもたちにもたくさん利用されるような施設となるよう進めてまいります。

避難所としてのスペース、機能を持たせることは必要だと考えております。

【モニターB氏】

CDやDVD等のレンタル事業を行う民間事業者の協力を得ることを検討されているのでしょうか。

【市長】

ご提案のように、民間事業の協力を得ることも含め検討をすすめてまいります。

(その他のご意見・ご提言)

【モニターA氏】

第1回目の会議の際に、広報いとうの配布先として伊東駅を提案いたしましたところ、すぐに対応していただきありがとうございます。

【市政戦略課長】

引き続き、広報いとうの配布先の拡大を進めてまいります。

図書館・文化ホール建設についてたくさんのご意見・ご提言をいただきありがとうございます。今後の計画の参考とさせていただきます。またお気づきのことがありましたら、市政モニター通信でお寄せください。

4. その他いただいたご意見等（会議終了後、担当者聞き取り）

○健康福祉センターについて

- ・建物への入口が分かりにくい（表示をしてあるが、目線より少し上にある）
- ・駐車場の入口が分かりにくい
- ・駐車場のスロープが狭く、接触事故が起こっている
- ・駐車場の障害者スペースが2か所だけなのは少ないのでは
- ・駐車場の障害者スペースから、建物へ入る出入口が手動で扉が重い
- ・多機能トイレの扉の鍵の位置が高くて使いづらい
- ・使用中にトイレの電気が消えてしまう
- ・トイレの手洗い場の水道がお湯しか出ないため不便

これらについては建物の構造上や設備の問題で、改善、改修することは難しいことと思いますので、今後建設する建物については、見た目重視ではなく使いや

すい構造、設備となるようお願いしたい。

○オレンジビーチ沿いに植栽されているミカンの木について、名前と説明書きの看板が設置されているが、説明書きが薄くなっているため対応をお願いしたい。

以 上